

第2章 2 地震のしくみ ②

副読本 16 - 17 ページ

年 組 番 名前

2 マグニチュードについて調べましょう。

(1) にあてはまる言葉を書き入れましょう。



参考：大木聖子著「家族で学ぶ地震防災ははじめの一步」
東京堂出版 2014 年 2 月刊

マグニチュードとは、地面の下の岩石を
 わ 割る です。
 割れた面積が広いほど、マグニチュードは
 大きく、 なります。
 ひがし に ほんだいしんさい はんしん あわ じ
 東日本大震災では、阪神・淡路大震災の
 約 倍のエネルギー
 で地震が起きました。

(2) 下の震災名と地震で割れた岩石の大きさを線で結びましょう。

震災名

地震で割れた岩石の大きさ (赤い四角の大きさ)

①【阪神・淡路大震災】

マグニチュード 7

・ 約 130km × 60km

②【関東大震災】

マグニチュード 8

・ 約 480km × 150km

③【東日本大震災】

マグニチュード 9

・ 約 50km × 20km

3 きょう 今日の学習で「わかったこと」「気づいたこと」「思ったこと」を書きましょう。
